2022, 10,13 文責:山香 昭

学校訪問シリーズ 33

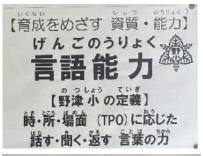
臼杵市立野津小学校から学ぶ

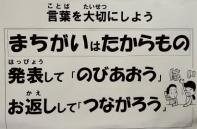
学校経営から学ぶ



正対する

先生と対話する。 問題と対話する。 自分と対話する。





校・家庭・地域を元気にしようとする(学びに向かうカ、人間性等)」と、言葉を中心とした3本柱とすることで、日常的に言語能力を育成しています。

また、地域や保護者にもよびかけ、特に PTA 学級部による「手紙で伝えてつながろう」の取組は、言葉を通じて家族のつながりを深める素晴らしい実践となっています。

授業から学ぶ

校内研究の主題も「言葉を大切にした(話す・聞く・返す)授業づくり」とし、日常の授業でも言葉を意識した実践が行われいます。また、少人数指導を行う教室(算数)では、6年間で学ぶ算数の用語や公式などを掲示しています。

今回参観した3年生の授業では、先生方は子どもの発言や つぶやき等の価値を見逃さず、率先してほめながら子ども達 の意欲を引き出していました。



今後は、子どもどうしの学び合いを多く取り入れることで、挙手する子どもだけでなく 全員が説明に参加できるような工夫をされると良いと思います。その際は、教師は全体を 俯瞰的に見ることで、それぞれのグループの良さや進捗について形成的な評価を行い、次 への活動につなげると良いと思いました。



指先まで集中

やる気に満ちあふれる挙手



NO,232 2022年10月 臼杵市立野津小学校

安心な環境

しっかり聴いてくれる友達に 囲まれているから、前に出て 説明することができる。



NO.236 2022年10月 臼杵市立野津小学村

さあ!やるぞ!

みんなと学び合い見通しが 持てた。よし!できそうだ! 自分の力で解いてみせる。